

学校目標			重点目標						
1 学校におけるあらゆる教育活動を通して、社会的資質の向上、キャリア能力の育成、個性の伸張を図り、真に豊かな教養と実践力を持つ社会人の育成を目指す。 2 学力を保証し、人間的成長を保証し、進路を保証する高校を目指す。			1 専門分野を学ぶ意欲の醸成と基礎学力の定着 2 豊かな心から生まれるビジネスマナーの育成 3 地域社会を愛し活躍できる人づくり進路保証						
			<b>今年度の重点目標</b>						
			① いじめ・暴力のない「安心・安全」な学校をつくります。 ② 身だしなみを整え、あいさつと清掃を進んで行う生徒を育てます。 ③ 授業を大切に、生徒の基礎力と専門性を伸ばします。 ④ 地域と連携し、地域に貢献することができる人材づくりを進めます。 ⑤ 生徒に、見通しを持たせ、わかるように伝え、共感的に関わるように努めます。						
総合評価	[成果と課題( )]			[改善策・向上策] ※左記に対する記述が、次年度の目標・課題となる。					
	領域	対象	評価項目(具体的活動目標)	評価の観点	成果と課題	達成度		改善策・向上策	
教 育	I 生徒指導 ・生活指導係 1学年 2学年 3学年  ・教育相談  ・人権係  ・保健係  ・整美係  ・校友会係		1 社会的資質・規範意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心・安全な生活環境の整理。特に、いじめ・暴力の未然防止と、慎重・厳然な対応</li> <li>交通安全意識の向上、交通事故への事前指導</li> <li>法律・校則を遵守する意識の向上、規律と秩序ある生活態度の育成</li> <li>マナー向上の促進、節度ある学校生活と地域からの信頼の構築</li> <li>挨拶・身だしなみ・時間を守る指導の重点化、全職員による同一歩調の指導</li> <li>所有物の管理意識の向上</li> </ul>					
			2 健全育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権を守る土壌の育成、他者への配慮ができる生徒の育成</li> <li>生徒との対話の尊重、問題行動の未然防止・早期解決</li> <li>生徒・保護者の心情・背景を踏まえた適切な問題行動への対処</li> <li>指導の定着を図る事後指導</li> <li>家庭・生徒会活動との連携による、指導効果の向上</li> <li>アルバイトへの対処の推進、高校生としての自覚と規則正しい学校生活への指導</li> </ul>					
			3 相談と支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内チーム支援の推進・協力</li> <li>いじめや不登校への予防と対応</li> <li>特別支援教育の充実</li> <li>校外関係機関との連携</li> </ul>					
			4 人権意識と仲間づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権意識に基づく学級経営</li> <li>人権感覚の定着と向上</li> </ul>					
			5 健康・安全教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康・安全教育の充実</li> <li>生徒及び職員の健康支援</li> <li>環境衛生の促進</li> </ul>					
			6 校舎内外の美化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで清掃に取り組む意識の構築</li> <li>校内清掃徹底のための職員の監督・指導</li> <li>ゴミ分別の徹底</li> <li>整美委員の自発的取り組みへの支援</li> </ul>					
			7 自主活動の促進 校友会活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーの育成と自主的で組織的な活動</li> <li>委員会活動の活性化</li> <li>校友会行事・文化祭の質的向上</li> </ul>					
			8 クラブ活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>加入促進と各部の活発な活動</li> <li>クラブ活動による生徒指導の充実</li> <li>各種大会、コンクール参加に対する支援</li> </ul>					
活	II 進路指導 ・進路指導係 1学年 2学年 3学年		1 進路意識の高揚および早期確立 (1)自己理解を深める (2)職業観を確立する (3)自己の将来を展望する (4)進路を吟味する (5)社会参加を促す	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路講演会、校内外ガイダンス・説明会、個人面談を通じ、学年に応じた進路意識の確立</li> <li>1年生 進路意識の高揚および情報収集 キャリアデザインに向けた自己理解 ミニメッセ、インターンシップによる地域産業理解</li> <li>2年生 進路の方向性の決定 インターンシップの活用 オープンキャンパスの活用 諏訪圏工業メッセへの参加</li> </ul>					
			2 進路保証	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人の興味、能力、希望に応じた進路選択と実現</li> <li>3年生 本人および保護者の納得した進路選択(進路希望とその実現)</li> </ul>					
動	III 学習指導 ・教育課程・学習指導委員会 ・学習係 1学年 2学年 3学年		1 21世紀型学力の養成 教育課程の検証 新しく改編されて2年目となる新教育課程の成果と課題の検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>科目指導法の研究と実践</li> <li>学習理解度の把握と定着への継続的指導</li> </ul>					
			2 意欲・関心の喚起と観点別評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>シラバスの検証と授業改善</li> <li>観点別評価の実践研究</li> <li>授業態度、授業に臨む姿勢の指導</li> </ul>					
			3 基礎学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>BabyStep(ドリル)の活用</li> <li>(集中力を高める)読書週間の充実</li> <li>家庭学習の習慣づけ</li> </ul>					
IV 専門科 商業科 会計情報科 服飾科		1 専門教育の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門科目の学習目的理解と意欲の喚起</li> <li>進路希望に即した学習構成と学習支援</li> </ul>						
		2 資格取得の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路実現に向けた受験指導</li> </ul>						
		3 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種取り組みの継続と発展</li> <li>諏訪地域の文化・伝統をビジネスに活かす授業</li> </ul>						
V SPH		1 SPH活動の企画・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>各担当との連絡調整</li> </ul>						
		2 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域文化・伝統に関する講演会</li> <li>地域課題についての発表会</li> </ul>						
		3 取組内容の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>HPの充実</li> <li>生徒・保護者への情報発信</li> </ul>						

領域	対象	評価項目(具体的活動目標)	評価の観点	成果と課題	達成度				改善策・向上策
					A	B	C	D	
学 校	I 教務係	1 学校活動全般の企画・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常業務運営のための関係部署間の連絡調整及び情報収集</li> <li>・ 業務の整理・改善と新規企画(反省委員会の充実)</li> <li>・ 緊急時等の適切な情報把握と対応(緊急メールの活用)</li> <li>・ 電子化による情報の共有(月暦・施設予約)</li> </ul>						
		2 職員研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修内容の精選</li> <li>・ 研修会の設営と支援</li> </ul>						
		3 広報活動の充実(開かれた学校づくり)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校案内・学校要覧の発行</li> <li>・ HPの充実(更新)</li> <li>・ 保護者等への情報発信</li> <li>・ 学校開放事業の周知と充実(中学生体験入学)(授業公開)</li> </ul>						
	II 学校評議員会	1 本校の課題の共有と認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題の整理と各分掌への報告</li> </ul>						
運 営	III 地域連携 ※商業・服飾以外	1 近隣へのボランティア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学路を中心としたゴミ拾い等、環境美化の推進</li> <li>・ 交通安全の呼びかけ・電車の乗車マナーの呼びかけ</li> </ul>						
		2 高校大学等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係大学との研究協議・実践</li> <li>・ 授業体験によるインターンシップ</li> </ul>						
		3 企業との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターンシップ等の推進</li> <li>・ 採用担当者の講演会</li> <li>・ 内定生徒と採用担当者との面談</li> </ul>						
		4 中学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他地区を含む中学校訪問等</li> <li>・ 面接試験に向けた生徒の状況把握</li> </ul>						

(注1) 各学年は、関係の分掌と連携し、目標設定および評価に加わる。

(注2) 学校評価委員会が取り扱わない領域及び対象領域の重点目標(活動目標)についても、各分掌で年度当初に基本方針を提案し、反省委員会(1月)に成果と課題および改善策・向上策を提案する。